



第7回例会

平成18年8月23日(水)  
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング 奉仕の理想
- 3 四つのテスト
- 4 会長挨拶
- 5 社会奉仕委員会、活動報告
- 6 幹事報告
- 7 会員増強委員会、スピーチ
- 8 各委員会報告
- 9 閉会点鐘

夏と秋の境目を感じながら清掃活動

平成18年8月19日(土) 6:00~7:00  
社会奉仕活動、清掃奉仕  
所:鳥谷野地区 4号バイパス



記念撮影は参加者全員でユニフォーム姿で撮るべきでした。反省しています。お疲れさまでした。

会長挨拶

齋藤 ミヨ会長



皆さんこんにちは。  
先週8月19日は、社会奉仕委員会の一環として、鳥谷野地区4号バイパスの清掃奉仕活動が行われました。社会奉仕委員会のモットー『奉仕するものは、行動しなければならない』と掲げられております。暑さの中、早朝より多くの会員そして、奥様にも参加をいただき一緒に汗を流して活動に協力いただきましたこと心より厚くお礼申し上げます。年々ゴミが少なくなっています。環境問題に対し皆さんが関心をもっていることを実感しました。

今月は、会員増強及び拡大月間となっております。後程、会員増強委員会の皆さんよりスピーチをいただきます。クラブ基盤の強化は、会員増強であると思われれます。今年度の目標7名増強、退会防止を含めたスピーチもいただけたらと思います。一人より二人の友達、二人より三人の友達、どうぞ好意と友情をもって、お友達を推薦くださいますようお願い申し上げます。  
委員会におきましては、プログラムにそって活動が行われております。

- 8月 会員増強月間
- 9月 新世代のための月間・財団米山合同セミナー  
新入会員オリエンテーション・  
会報、IC委員会研修セミナー
- 10月 地区大会

となっております。多忙とは思いますが、どうぞ参加されて、幅広い活動の機会において、知り合いを広め、ロータリアンとして友情を深めていただきたいと思います。  
会長そのものも日々研鑽中ですが、皆様のご協力が何よりの頼りです。十分に健康に気をつけて、よろしく願いいたします。

社会奉仕委員会 廣澤 俊樹 委員長



8月19日、鳥谷野地区4号バイパスの、清掃活動には、30数名の会員に参加して頂きました。  
「奉仕するものは、行動しなければならない」というモットーの表れだと思います。無償の奉仕、特定の人では無く、誰かの為になる奉仕を行う。今後も活動していきたいと思っております。奮って参加をお願いいたします。有難うございます。

会員増強委員会スピーチ 高橋 和之 委員長



●ロータリーを不勉強な私にとって、何をお話ししたらいいのか大変苦しみました。苦しんだ結論は、私に「会員増強委員会とは何か?どの様に行動するのかを勉強しなさい」と言うことに気づきました。

- 会員増強委員会の役割の大きさと、責任の重さを感じた次第であります。「会員拡大」と「退会防止」の為の知恵出しが、委員会の主な役割であるということです。私のスピーチの続きに、会員増強委員会全員の自己紹介と抱負などを語っていただきます。
- 今年度の会員拡大目標は7名と致しました。「会員一人一人に新入会員の推薦・勧誘をお願いします」ということであります。
- ここで、福島南ロータリークラブの会員数推移を私なりに調べてみました。

2004/6月79名⇒2004/7月77名+新入会員3名  
2005/6月80名⇒2005/7月76名+新入会員2名  
2006/6月76名⇒2006/7月73名+新入会員1名  
福島南ロータリークラブも会員減少に向かっていることが分かります。日本に於けるロータリー会員は、1997年がピークで13万人、現在は10万人台と減少しているとのことであります。

- ★会員拡大活動は知恵だし
  1. 常日頃、ロータリー活動を広報すること。
  2. ロータリーの友を会社内とか、待合室に置き、ロータリー活動をより多くの人達に知っていただく。
  3. 仕事上で断れない人を招誘する。
  4. 観桜会やクリスマスや例会に入会希望者をお誘いする。
  5. 増員目標を掲げて、クラブ全員でガンバローかけ声で勢いをつける。
  6. JCの方々にオブサーバー参加でご招待する。
  7. 新入会員を勧誘したロータリアンに対して特別な表彰が必要ではないか。
- 今後の課題は、会員の「増」から「強」に力を入れていく必要があると感じました。退会防止の活動は、各委員会活動を通して、楽しいロータリーを目指すことと申されております。本音のディスカッションを繰り返しながら、新しい価値観に向かって構築しなければならないと思うところがございます。
- 候補者がおりましたら、お声をかけてください。まだ招誘いただけてない会員さんは、半数以上の49名程いらっしゃいます。

菅野 良二 副委員長



皆様に多くの協力を頂いて目標を達成したい。会員増強は1人1人が新たな出会いがあるということです。出会いこそ我が人生の宝なり。  
新入会員のオリエンテーションを行い退会を防止したい。

佐久間 功 委員



2年間会員増強を担当しています。  
職業分類の食品部門の会員が少ないので、この部門で増強したい。セミナーに参加してポイントをつかみたいと考えています。

齋藤 信男 委員



日常の職業活動では人の採用に携っています。会員増強は異業種に働きかけている。  
魂力あるクラブにすること、広報を行うこと、金銭面を解決することをもって活動していきます。

高橋 勇雄 委員



入会して3年になります。  
同時入会の3名中2名の方が退会してしまった。ロータリーに入会して貢献したい人は多い。豊かな人生を求めて入る方もいる。  
退会防止は新入会員に積極的に近づいていくこと。長く付き合える活動をしていきたい。

今月・来月のプログラム

- 9月3日(日) 広報・IC委員会研修セミナー (東北総合卸センター)
- 9月3日(日) 米山記念奨学会会員会セミナー (郡山ビューホテル)
- 9月3日(日) 福島成蹊高校文化祭
- 9月6日(水) 浅倉俊一ガバナー補佐訪問

会報担当者 齋藤 実